

水産庁

プレスリリース

平成22年9月6日
水産庁

「2010年度第二期北西太平洋鯨類捕獲調査(JARPNII)沿岸域鯨類捕獲調査(釧路沖)」の開始について

第二期北西太平洋鯨類捕獲調査計画に基づき、鯨類捕獲調査を行うこととしましたのでお知らせします。

1. 調査の目的及び調査方法

鯨類の捕食が漁業資源に与える影響評価に関するデータを収集するため、4隻の標本採集船が釧路港を中心とした半径50マイル以内の海域でミンククジラの捕獲調査を行い、胃内容物の餌生物種の同定、内容物量の測定、生物学的情報の収集等を行う。

2. 調査実施主体

一般社団法人 地域捕鯨推進協会

3. 調査期間

平成22年9月7日(火曜日)から11月上旬まで(上限頭数を捕獲次第終了)

4. 調査海域

北海道釧路市釧路港を中心とした半径50マイル以内の海域

5. 調査参加船

標本採集船:4隻

6. 捕獲対象種及び捕獲上限頭数

ミンククジラ60頭

— お問い合わせ先 —

資源管理部遠洋課
担当者: 捕鯨班 高屋、川村
代表: 03-3502-8111(内線6724)
ダイヤルイン: 03-3502-2443
FAX: 03-3591-5824

[ページトップへ](#)

Copyright:2007 Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
〒100-8907 東京都千代田区霞が関1-2-1 電話:03-3502-8111(代表)

水産庁